

## 平成31年度以降の行政評価局調査予定テーマについて

## 【平成31年度】

(早期に着手するもの)

## ○産学官連携による地域活性化

地域の産学官連携の促進により、当該地域を活性化する観点から、連携の好事例について、連携に至る経緯やその態様・成果を調査し、大学等の技術シーズと地域企業・社会のニーズとのマッチング、開発成果の商品化・事業化・地域展開、これらの過程を通じた連携のコーディネート等の実態について、情報を収集・整理

(調査事項:地域活性化の好事例、地域起業・社会のニーズと大学等の技術シーズとのマッチングを図る取組の状況、コーディネーターの活動の状況 等)

## ○農道・林道の維持管理

適切なインフラマネジメントの実現やメンテナンスサイクルの確立を図る観点から、農道・林道の整備・維持管理等の実態を把握し、課題を整理

(調査事項:農道・林道の整備状況、老朽化等の現状、維持管理等の実施状況)

## ○死因究明等の推進

死因究明等の推進に関する法律に基づく死因究明等推進計画の策定(平成26年)後から約5年が経過することを踏まえ、死因究明等に係る各府省の取組が総合的に推進されているか等の観点から、施策の推進状況を調査し、課題を整理

(調査事項:死因究明等の推進に関する施策・事業の実施状況、効果の発現状況)

## ○地域住民の生活に身近な事業の承継等

地域における事業承継等の実態や事業承継等に伴う許認可等の事務手続の状況を調査し、事業者の負担軽減の観点から承継等の手続の簡素化に向けた課題、地域における事業の存続に向けた課題等を整理

(調査事項:地域における事業承継等の実態、許認可等の事務手続の状況)

## ○地域公共交通の確保

地方公共団体における地域公共交通の再編状況やデマンドタクシー等の地域の特性に応じた交通サービスの導入状況、地域住民や交通事業者との連携状況といった地域住民の移動手段を確保するための取組の実態を明らかにする

(調査事項:地域公共交通の確保に向けた取組状況、関係者間の連携状況 等)

## 【平成32年度以降】

## ○外来種対策の推進

## ○伝統工芸の地域資源としての活用

## ○要保護児童の社会的養護

## ○土壌汚染対策

## ○廃校施設の利活用等

## ○漁業・漁村地域の活性化

## ○地理空間情報

## ○火山防災対策

## ○高齢者の居住の安定

## ○海洋汚染対策

## ○マンション管理

## ○災害廃棄物対策

○子育て支援  
(産後ケア)○子育て支援  
(企業主導型保育)

## ○スマート農業

○地域防災対策  
(中小河川対策)

- 現下の重要課題の解決に資するため、関係機関と連携して調査を実施することとし、当面、マイナンバーカードの普及、引っ越し等に伴う手続のワンストップ化及び地方分権改革に伴う制度の見直し等について調査を実施
- 必要に応じて、特定課題に重点化した調査(コンパクト調査)や政府として早急に対応すべき課題について機動的な調査(臨時調査)を実施